

総合学習

インタビュー調査で環境問題の記事を作ろう

【取り組みのねらい】

昔の生活の仕方、郷土の自然や文化についてインタビュー調査を行い、自然とのかかわり方や生き方についての記事を作成する中で、身近な環境問題について考える。

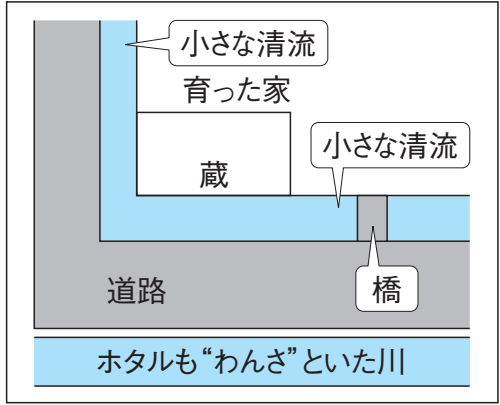
【進め方】

- (1) それぞれの家庭における環境にやさしい生き方について調べる。
- (2) 昔の郷土の自然や生活の仕方について調べ、現在の自然と私達の生活の仕方を比較してみる。
- (3) 生活のあり方と自然とのかかわり方について、世代の異なる家族や知人にインタビュー調査を行う。(調査の前と後で比較するのもよい。)

〈例〉「インタビューによる調査で作ったゴミとリサイクルの記事」

我が家の「地球にやさしい生き方」

吉田さんの家では、台所のゴミを20年以上出していないという。危険物以外の燃えるゴミは、1回も出していないという。また、生ゴミ等はポリ容器に入れて置いて、時々庭に穴を掘っては、その中に入れて土をかぶせて堆肥にしているという。吉田さんの家の東側には畑が広がる。「周りに迷惑がかからないから出来ることかも知れないが…」と話してくれた。新聞も広告と分けたり、アルミ缶、スチール缶もつぶして分別している。「我が家では、ゴミは本来、自分で片づけるものと子どもたちも思っているようだ」と話す。吉田さんの家では、子ども達と一緒に近くの遠州浜や天竜川河口でゴミを集めて遊んだりしたこともあって、子どもたちは自然と空き缶を集めてくるようになったという。自宅の庭木を剪定したら、庭に穴を掘ってモミガラをかけて焼いて炭を作り、堀ゴタツやサンマを焼いたりする時にも利用しているほどの徹底ぶり。「女房も買い物には、いつもマイバッグ。スーパーの袋は我が家では昔から使ったことがないね」と、家族ぐら



みでエコライフを楽しみながら取り組んでいる。

吉田さんが育った山梨県春日居町の家の手前には、小さな清流と道路を隔てて川が流れていた。この清流でお米を洗うなど水と生活は密着していた。もちろん、川にはコイやウナギにたくさんのシジミもいた。川は公共のものであり、ちょっとでもゴミを捨てたり、川を汚したりすると怒られたりしたという。「親の影響は大きいと思うね。いまでもゴミは、よく自分で片づけているから」と、吉田さんは笑いながら話してくれた。

環境インタビュー調査表をもとに環境問題に関する記事を書いてみよう。

環境インタビュー調査表					
クラス		NO		氏 名	
年月日		タイトル	「		
インタビューをした人		場 所			
「自然にやさしい生き方」について		(参考:自然を楽しむ旅行、花、木、庭、川、海、山……エコドライブ、節電、リサイクル、買い物、ボランティア活動等)			
「大切な郷土の自然」について		(参考:近くの小川、林や森の様子、田、畑、遊び方の昔と今……泳げた美しい湖や川・その様子などの思い出等)			
インタビュー調査による「自然にやさしい生き方」や「大切な郷土の自然」について、家族で話し合った内容をまとめてみよう。					

コピーを生徒に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

- 【指導上の注意、課題】
- (1) 色々な生き方があることを確認し、互いに認め合うように配慮する。
 - (2) できるだけ客観的な事実に基づき調査を行う。
 - (3) 私達の生活の変化が郷土の自然に対してどのような影響を及ぼしてきたかを検討する。
 - (4) 家族全員で話し合い、異なる意見をまとめる。